

令和6年度  
第1弾

# データベースを活用した データ処理(応用編) Access DX

コース番号 109-008

2024年

開催日時：**6月20日(木)&25日(火)** 募集締切：**6月6日(木)**

**9:30~16:30** (各日6時間)

開催場所：株式会社 システムインナカゴミ (裏図参照)

定員：**12名程度** (先着順)

推奨者：**Accessを利用して膨大なデータ処理の応用を学びたい方**

受講料

**3,300円** (税込)

## コースの狙い

業務の効率化を目指し、データベースソフトの機能であるデータ間の関係性を利用した処理や目的にあったデータの抽出・更新処理、ユーザの入出力画面の作成方法を習得します。

## 実施機関&講師

株式会社  
システムインナカゴミ  
主任 **剣持 知恵美氏**



## 講師Profile

パソコンインストラクター歴33年。  
企業・官公庁向け研修や、職業訓練などのパソコン研修の実績を持つ。経理・販売等業務ソフトなどの指導も実施しています。  
MCP他、各種資格保有。

## 主な訓練内容

### ◎ リレーションシップと参照整合性

- リレーションシップと参照整合性の概要
  - リレーションシップの概要と、参照整合性の利点の習得。
- リレーションシップの作成と確認
  - 自動結合と手動結合によるリレーションシップの作成を確認。
  - 参照整合性の入力の制限、更新の制限、削除の制限を確認後、フィールドの連鎖更新とレコードの連鎖削除の演習。

### ◎ クエリの活用

- 関数とフィールドプロパティ
  - さまざまな関数の利用と細かな書式設定ができるクエリのフィールドプロパティの演習。
- アクションクエリ
  - 大量なデータを一括でコピーしたり、変更したりするアクションクエリの演習。  
テーブル作成クエリ、削除クエリ、追加クエリ、更新クエリ
- 不一致クエリの実行
  - 不良在庫や最近利用していない顧客など、2つのテーブルを比較して、一方のテーブルにしか存在しないデータを抽出する不一致クエリの演習。

### ◎ フォームの活用

- フォームのコントロール
  - フォームにコンボボックス、リストボックス、オプションボタンなど、入力する際に便利なさまざまなコントロールを追加。
  - タブオーダーにてコントロールの順番を設定。
- メイン・サブフォームの作成
  - メイン・サブフォームを利用し、明細のある売上傳票を作成する演習。
  - 演算テキストボックスを作成し、売上金額の合計や消費税、税込金額、また日付関数を使用し支払期限を求めたりする関数を演習。
- メイン・サブレポート
  - メイン・サブレポートを利用し、明細行のある請求書を作成する演習。
  - 集計行のあるレポートの作成、累計の設定、表紙の作成などの演習。